

令和2年度入学

学 生 募 集 要 項

特 別 選 抜

〈アドミッション・オフィス入試（AO入試）〉

【令和元年9月4日 内容一部訂正】

該当項目：10 ページ 4 出願手続（1）出願手順・方法 「STEP4 必要書類の印刷」



宮城大学
MIYAGI UNIVERSITY

目 次

インターネット出願の流れ	1
宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）	4
1 AO入試の概要	8
2 募集人員	9
3 出願資格	9
4 出願手続	9
5 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談	13
6 第2次選考の試験会場	14
7 選抜方法等	14
8 第2次選考の受験上の注意	15
9 合格発表	15
10 入学手続・初年度納入金等	15
11 奨学金・授業料の減免等	17
12 入学準備	17
13 試験成績の開示	18
14 入学者選抜試験成績等の個人情報について	18
15 出願書類の記入方法	19
試験会場案内	21

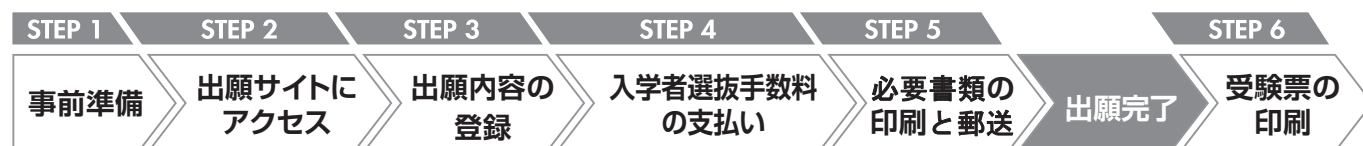
○出願書類のうち、手書きで作成する書類の様式は、宮城大学のウェブサイト（下記 URL）からダウンロードしてください。

<http://www.myu.ac.jp/admissions/colleges/guidelines/>

インターネット出願の流れ

宮城大学への出願方法は、インターネット出願に全面移行しました。

出願完了までの流れは、以下のとおりです。出願登録・入学者選抜手数料・必要書類等の詳細については、必ず募集要項で確認して、不備のないように出願してください。



STEP 1
▼
▼

事前準備

インターネットに接続されたパソコン、プリンターなどを用意してください。(スマートフォン、タブレットは非推奨)
必要書類は、発行まで時間を要する場合があります。早めに準備を始め、出願前には必ず手元にあるようにしておいてください。



STEP 2
▼
▼

インターネット出願サイトにアクセス

インターネット出願サイト ▶ <https://e-apply.jp/e/myu-n/>
または、
大学ウェブサイト ▶ <http://www.myu.ac.jp/admissions/>



STEP 3
▼
▼
▼

出願内容の登録

画面の手順や留意事項を必ず確認して、画面に従って必要事項を入力してください。

①試験方式等

②写真のアップロード

③テスト送信メールの確認
テストメール送信を行い、登録アドレスにテストメール受信の確認後、メールアドレス下の【メール確認済】のチェック☑を入れてください。

④個人情報(氏名・住所等)

⑤申込登録完了
受付番号(12桁)は必ず控えてください。出願情報を確認する場合と、出願書類を出力する際に必要になります。

⑥入学者選抜手数料の支払い方法
●コンビニエンスストア
●ペイジー対応銀行ATM
●ネットバンキング ●クレジットカード

入学者選抜手数料の支払い方法で「コンビニエンスストア」又は「ペイジー対応銀行ATM」を選択された方は、**支払い方法の選択後に表示されるお支払いに必要な番号**を控えたうえ、通知された「お支払い期限」内にコンビニエンスストア又はペイジー対応銀行ATMにてお支払いください。

申込登録完了後に確認メールが送信されます。メールを受信制限している場合は、送信元(@e-apply.jp)からのメール受信を許可してください。 ※確認メールが迷惑フォルダなどに振り分けられる場合がありますので、注意してください。



申込登録完了後は、登録内容の修正・変更ができませんので誤入力のないよう注意してください。ただし、入学者選抜手数料支払い前であれば正しい出願内容で再登録することで、実質的な修正が可能です。

※「入学者選抜手数料の支払い方法」でクレジットカードを選択した場合は、出願登録と同時に支払いが完了しますので注意してください。



入学者選抜手数料の支払い

1 クレジットカードでの支払い

出願内容の登録時に選択し、支払いができます。

【ご利用可能なクレジットカード】

VISA, Master, JCB, AMERICAN EXPRESS, MUFGカード, DCカード, UFJカード, NICOSカード



出願登録時に支払い完了

2 ネットバンキングでの支払い

出願内容の登録後、ご利用画面からそのまま各金融機関のページへ遷移しますので、画面の指示に従って操作し、お支払いください。

※決済する口座がネットバンキング契約されていることが必要です

Webで手続き完了

3 コンビニエンスストアでの支払い

出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、コンビニエンスストアでお支払いください。

●レジで支払い可能

●店頭端末を利用して支払い可能



Loppi

LAWSON



Famiポート

あなとも、コンビニ、
FamilyMart

クラブ
ステーション

Seicomart

4 ペイジー対応銀行ATMでの支払い

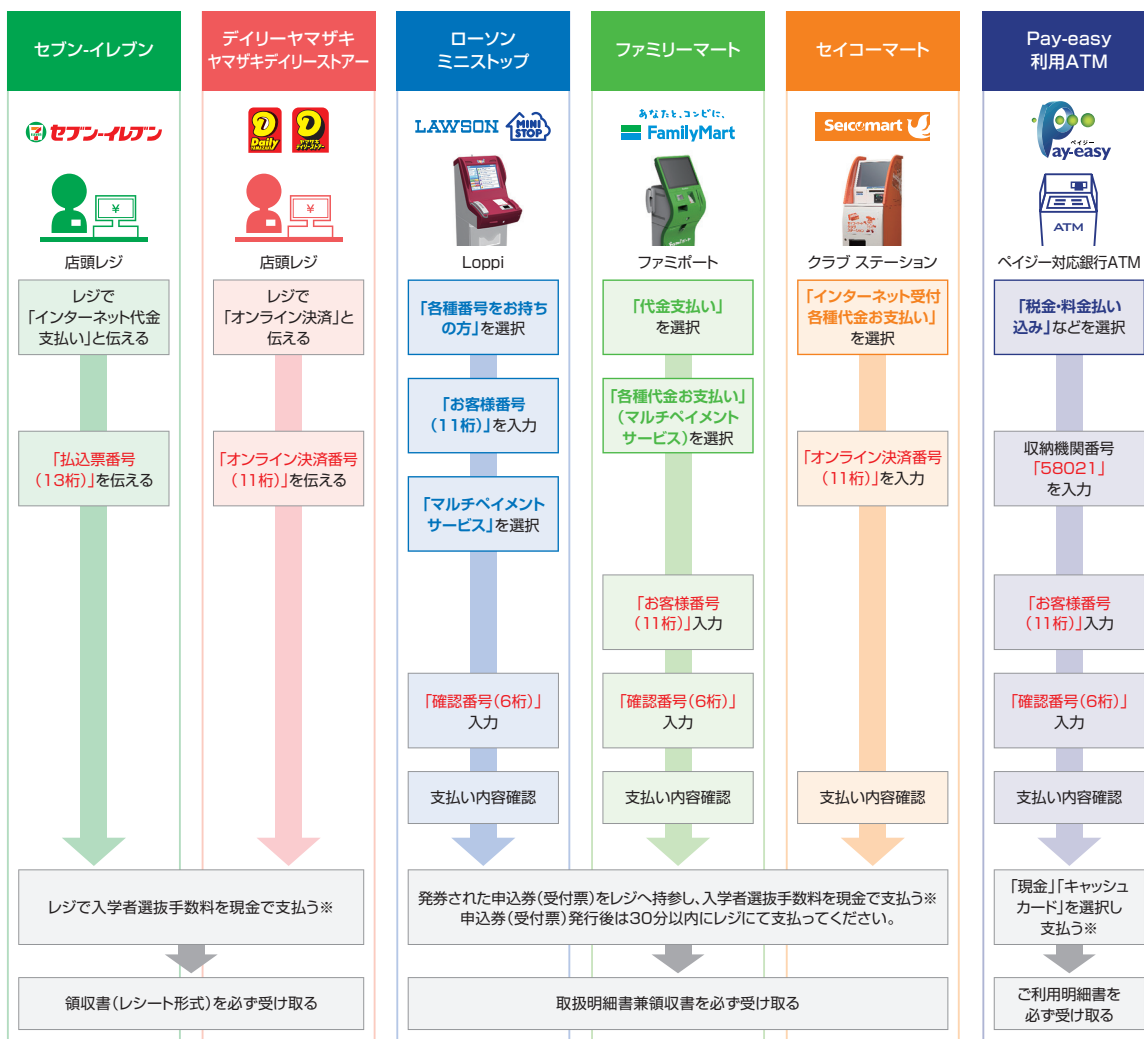
出願内容の登録後に表示されるお支払いに必要な番号を控えて、ペイジー対応銀行ATMにて画面の指示に従って操作のうえお支払いください。



※利用可能な銀行は「支払い方法選択」画面で確認してください。

各コンビニ端末画面・ATMの画面表示に従って必要な情報を入力し、内容を確認してから入学者選抜手数料を支払ってください。

3 コンビニエンスストア



※ゆうちょ銀行・銀行ATMを利用する場合、現金で10万円を超える場合はキャッシュカードで支払ってください。コンビニエンスストアを利用の場合は現金で30万円までの支払いとなります。

STEP

5

必要書類の印刷と郵送

出願登録、入学者選抜手数料の支払後にダウンロードできる書類を全て印刷し、必要書類を出願期間内に郵便局窓口から「書留・速達郵便」で郵送してください。

<出願締切日>

令和元年9月20日(金)【最終日必着】

※出願に必要な書類は、AO入試学生募集要項を参照してください。

必要書類

調査書

出願書類の郵送先は宛名シートに自動で印字されます。

■出願書類

1回の出願登録につき各1部必要です。
出願に必要な書類は各募集要項を参照してください。

※いったん受理した検定料・必要書類は一切返却しません。

出願書類提出用宛名シート

市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)
封筒に貼り付けて作成

「Web志願票」の印刷方法



「出願内容の確認/志願票・受験票の印刷」ボタンより、受付番号(*)、生年月日、メールアドレスを入力・ログインすると、自分が登録した内容確認、Web志願票の出力ができます。

<出願完了>

出願時の
注意点

出願はインターネット出願サイトでの登録完了後、入学者選抜手数料を支払い、必要書類を郵送して完了となります。登録しただけでは出願は完了していませんので注意してください。

インターネット出願は24時間可能です。出願登録、入学者選抜手数料の支払は出願締切日午後5時(営業時間はコンビニエンスストアやATMなど、施設によって異なります)です。必要書類の郵送は各募集要項で定められた時間内に行ってください。ゆとりを持った出願を心がけてください。

STEP

6

受験票の印刷

出願締切後にご登録のメールにご連絡します。

受験票は、令和元年10月3日(木)の午後1時頃にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。

インターネット出願サイトにログインして受験票をダウンロードの上、カラー印刷をして試験当日に持参してください。

※受験票の郵送は行いませんので、注意してください。

【印刷に関する注意事項】 受験票は必ずA4用紙に片面印刷にしてください。



受験票

氏名:○○○○
入試:×××入試

宮城大学のアドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針）

宮城大学

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

宮城大学は、地域社会の発展に主体的に貢献できる資質と能力を持った人間性豊かな人材育成を目指しています。このような人材は、高い人間力を備え、広く深く学び続ける力を基盤として、専門的な知識や技能を身につけ、将来にわたって地域社会の進歩に柔軟に対応し、それに貢献できる能力を備えた人材であると考えています。

【入学者に求める能力は何か】

高等学校までの「偏りなく幅広く、継続した学習」の内容をしっかりと身につけていることが望まれます。特に、本学は科学技術による実社会への貢献を目指した「高度な実学」を理念として掲げているので、理数科目の積極的な習得が望まれます。また、「グローバルな視点」を持つという理念も掲げているので、コミュニケーション・ツールとしての基礎的な英語力の習得が望まれます。なお、各学群のアドミッション・ポリシーを参照してください。

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

宮城大学が求める学生を選抜するため、学群・学類ごとに、一般選抜及び各種の特別選抜を実施します。なお、詳細は各学群のアドミッション・ポリシーも併せて参照してください。

看護学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

看護学群は、生命の尊厳を基盤とする豊かな人間力を備えて、科学的思考とマネジメント能力を持ち、ヒューマンケアを中核とした創造的な看護を展開し、地域の人々、多分野・異文化の人々と協働して学際的に活躍できる人材育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 人間に対する深い洞察と倫理観に基づく人間関係を形成する能力
- (2) 人間の生命と活動に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する科学的思考力
- (3) 対象者のニーズに即したケアを創造的に実践する創造的実践力
- (4) 人と組織の中で、主体的にヘルスケアシステムを形成する基礎的なマネジメント能力
- (5) 関連分野と協働し、国内外の保健医療福祉の課題に貢献できる基礎的な学際性・国際性

【入学者に求める能力は何か】

看護学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 人や地域社会、看護に関心を持っている人
- (2) 人の喜び、苦しみを分かち合える温かい思いやりを持ち、人との関係を大切にできる人
- (3) 科学的探究心を持ち、主体的かつ柔軟な発想で取り組むことができる人
- (4) 国の内外を問わず、看護学を通して地域社会に貢献しようと思っている人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

看護学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜入試では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学力成果を問うほか、個別学力検査の外国語、論説（※1）、面接（※2）の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。

- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接（口頭試問を含む。）（※3）によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学力成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類や論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

事業構想学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

事業構想学群では、現代社会の諸課題を多角的・グローバルな視点で論理的に捉え、その課題解決に向けた事業を実行可能かつ持続可能なものとして構築する能力を身につけるとともに、地域資源の活用や新たな価値創造を志向し、産業、行政、社会の各分野で先導的役割を担える人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 社会の中で他者を理解し、社会の発展に主体的に貢献する自立した人間として必要な総合力
- (2) 人間や社会に関する事象を客観的にとらえ、論理的に探求する能力
- (3) 学群に共通する基礎的な知識・技術と専攻した学類の専門知識・技術
- (4) 地域社会や企業での体験や協働を通じ、自ら課題を発見し、主体的に行動する実践力
- (5) 地域や世界の歴史、文化を学ぶとともに、交流・協働を通して地域やグローバルで活動する能力

【入学者に求める能力は何か】

事業構想学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 地域社会の動向や時代の流れに興味を抱き、自ら問題を発掘し、論理的に考え、表現することを学ぶための基礎的な学力を有する人
- (2) 大学での勉学に対する強い意欲を持ち、高度な知識とスキルを身につけることによって地域社会に貢献することを目指す人

加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<事業プランニング学類>

実行可能な計画をまとめ上げることに強い関心を持ち、その際に必要となる、情報・データの読解、論理的な思考や表現の方法を学ぶための基礎学力を有する人

<地域創生学類>

地域社会で顕在化している諸問題を分析してその解決策を自ら考えることや、地域社会の基盤となるまちづくりや防減災に関する理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

<価値創造デザイン学類>

人間感性や地域風土に根ざしたデザイン原理や、人々の生活の場である建築・街・インテリアなどの空間や環境をデザインする理論と技術を学ぶための基礎学力を有する人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

事業構想学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜入試では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学力成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、論説(※1)の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接(口頭試問を含む。)(※3)によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接(口頭試問を含む。)(※4)による第2次選考によって、高等学校までの学力成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲と資質などを評価します。
- (4) 特別選抜(帰国子女・社会人・外国人留学生)入試では、出願書類や論説、面接(口頭試問を含む。)等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜(外国人留学生)入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

食産業学群

【大学教育を通じてどのような力を発展・向上させるのか】

食産業学群では、食資源開発及び食材生産から食品製造・流通・消費に至るまでのフードシステムについて幅広い科学知識と技術を持ち、食産業全体を理解し、東北地域から世界まであらゆるレベルで食の未来を開拓できる意欲と能力を有する人材の育成を目指しています。

このような人材は、以下のような資質や能力を備えていると考えます。

- (1) 食産業に関する幅広い科学的知識と技術
- (2) 地域社会から世界レベルまで様々なレベルでの食に関する課題発見力
- (3) 食に関する課題解決の実践力
- (4) 課題解決法の世界への発信力

【入学者に求める能力は何か】

食産業学群では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

- (1) 食及び食を取り巻く環境に興味を持ち、自然科学の基礎知識を身につけている人
 - (2) 論理的思考力を持ち、食の安全・安心、環境との調和などの課題解決に情熱を傾けようとする人
 - (3) 地域社会の一員として、さらには世界的な観点から食産業を考え、その発展に貢献しようとする人
- 加えて、各学類では、次のような意欲・資質を併せ持つ学生を求めています。

<食資源開発学類>

動・植物や微生物など、新たな食資源の開発に強い関心を持ち、幅広い科学的知識と技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

<フードマネジメント学類>

食品製造・加工から流通・消費に至る食産業のプロセスについて、サイエンスとビジネスの両面において知識や技術を身につけ、社会に貢献しようとする人

【高等学校段階までに培ってきたどのような能力をどのように評価するのか】

食産業学群の選抜試験では、以下の評価を行います。

- (1) 一般選抜入試では、大学入試センター試験の5教科7科目以上で高等学校までの学力成果を問うほか、個別学力検査の外国語、数学、理科の試験により、志望分野に必要な学力や資質を評価します。
- (2) 推薦入試では、調査書、推薦書、自己申告書等の出願書類及び面接（口頭試問を含む。）（※3）によって、志望分野に必要な学力、志望する学群での学修に対する意欲、資質などを評価します。なお、大学入試センター試験の5教科6科目以上で学力が本学の基準に達しているかを確認します。
- (3) AO入試では、自己推薦書、学修計画書、調査書による第1次選考、レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。）（※4）による第2次選考によって、高等学校までの学力成果や課題発見・解決能力、志望する学類での学修に対する意欲、資質などを評価します。
- (4) 特別選抜（帰国子女・社会人・外国人留学生）入試では、出願書類や論説、面接（口頭試問を含む。）等の試験により、学力、意欲、資質などを評価します。なお、特別選抜（外国人留学生）入試では、日本留学試験により志望分野に必要な学力を評価します。

-
- ※1 論説では、記述式の試験により、事象を論理的に考察する力や資料をもとに科学的に読み解く力等を多角的に評価します。
- ※2 看護学群一般選抜の面接では、看護職を志す意欲、看護職の基礎的な適性である人に対する態度や社会性、コミュニケーション能力などを評価します。
- ※3 推薦入試の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・与えられた事象や情報を的確に把握し、その中から必要なものを抽出・分析する力
 - ・関連する新たな課題を見出し、高等学校等での学習や自身の経験を資料等の内容と関連付けながらその解決への道筋を考察し、具体的な根拠を明示する等、説得力をもって応答できる力
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学群での学修に対する強い意欲や高い資質
- ※4 AO入試の面接（口頭試問を含む。）では、主に以下の能力を評価します。
- ・与えられた事象や情報を的確に把握し、その内容を整理して、具体的な根拠を明示する等、説得力をもって応答できる力
 - ・高等学校等での学びの実践に基づく、学類での学修に対する強い意欲や高い資質

1 AO入試の概要

本学のアドミッション・ポリシーに基づき、これまでの学習に基づく学力の基盤や、高校等での探究的活動に裏付けされた課題発見・解決能力に加えて、自身の興味や関心に基づいた、学類での学修に対する強い意欲や高い資質を評価するため、以下のとおり特別選抜「アドミッション・オフィス入試（AO入試）」として募集します。

大学入試センター試験の出願

大学入試センター試験の受験が必要になります。大学入試センター試験の出願期間については、大学入試センターが発表する実施要項を確認してください。（本学の指定受験教科・科目は18ページに記載）

STEP 1

手書きの出願書類の作成

令和元年7月12日（金）～

STEP 2

インターネット出願の登録期間
（入学者選抜手数料の支払期間）

令和元年9月6日（金）
～令和元年9月20日（金）【午後5時まで】

STEP 3

出願に必要な書類の提出期間

令和元年9月13日（金）
～令和元年9月20日（金）【最終日必着】

STEP 4

第1次選考 合格発表

令和元年10月4日（金）

STEP 5

第2次選考 選抜期日

令和元年10月19日（土） 1日目
令和元年10月20日（日） 2日目

STEP 6

第2次選考 合格発表

令和元年11月1日（金）

STEP 7

入学手続期間

令和元年11月5日（火）
～令和元年11月12日（火）【最終日必着】

入学準備

入学前の学修や本学入学後の指導の参考とするため、令和2年度大学入試センター試験において本学が指定する教科・科目を受験し、自己採点結果を指定の期日までに報告する必要があります。また、入学準備セミナーを実施します。（入学準備セミナーの詳細は18ページに記載）

2 募集人員

学群	学類	募集人員
看護学群	看護学類	8人
事業構想学群	事業プランニング学類	8人
	地域創生学類	8人
	価値創造デザイン学類	8人
食産業学群	食資源開発学類	8人
	フードマネジメント学類	8人
計		48人

3 出願資格

平成9年4月2日以後に出生し、かつ次の（１）から（４）までのいずれかに該当する方で、志望する学類に対し熱意と適性を有し、合格した場合には必ず入学することを確約できる方とします。

- （１）高等学校を卒業した方又は令和2年3月に卒業見込みの方
- （２）中等教育学校を卒業した方又は令和2年3月に卒業見込みの方
- （３）通常の課程による12年の学校教育を修了した方又は令和2年3月に修了見込みの方
- （４）学校教育法施行規則（昭和22年文部省令第11号）第150条（第6号を除く。）の規定に基づき高等学校を卒業した方と同等以上の学力があると認められる方又は令和2年3月31日までにこれに該当する見込みの方

なお、学校教育法施行規則第150条第7号の規定により、本学へ出願を希望する方は、下記の期日までに「宮城大学入学資格審査実施要項」に基づく資格審査を受け、認定を受ける必要があります。（高等学校等を卒業した方や卒業見込みの方等は審査の必要はありません。）

入学資格審査期日：令和元年7月16日（火）から令和元年7月26日（金）まで

審査結果の通知日：令和元年8月23日（金）まで

詳細については、宮城大学アドミッションセンター（022-377-8333）までお問い合わせください。

4 出願手続

（１）出願手順・方法

本学への出願方法は、インターネット出願に全面移行しています。

出願手続きの手順・方法は以下のとおりです。

STEP 1	事前準備	出願手続きを始める前に、11ページの「（５）事前準備」をよく読んで出願の準備をすすめてください。
STEP 2	インターネット出願登録	パソコン等で本学ウェブサイトからインターネット出願サイトにアクセスして必要な情報を入力、登録してください。
STEP 3	入学者選抜手数料の支払い	インターネット出願サイトの指示に従って、入学者選抜手数料を支払ってください。

STEP 4	必要書類の印刷	インターネット出願サイト等から必要書類等を印刷してください。
STEP 5	必要書類の送付	インターネット出願サイト等から印刷した必要書類と、他のすべての必要書類を本学に送付してください。
STEP 6	受験票の印刷	出願書類が受理された方は、令和元年10月3日（木）の午後1時頃にインターネット出願サイトから受験票が印刷できるようになります。受験票は志願者各自がカラー印刷して、必ずご自身の受験番号を確認してください。

（２）出願期間

インターネット出願の登録期間及び 入学者選抜手数料支払期間	出願に必要な書類の提出期間 ＜最終日必着＞
令和元年9月6日（金） ～ 令和元年9月20日（金）午後5時まで	令和元年9月13日（金） ～ 令和元年9月20日（金）

※ 出願に必要な書類の提出は、書留・速達郵便による郵送とし、期間内に到着したものに限り受け付けます。期限後に到着したものは受理しませんので、郵便事情等を十分考慮の上、余裕を持って発送してください。郵送では間に合わないなど、真にやむを得ない事情がある場合には、事前に下記の宮城大学アドミッションセンターに相談の上、期間中の9時から17時まで（土・日曜日及び祝日は除く）に持参してください。

（３）問い合わせ先等

○インターネット出願サイトの操作方法・入学者選抜手数料支払い方法に関する問い合わせ先
（株）ディスコ「学び・教育」出願・申込サービス サポートセンター
TEL：0120-202-079（平日 10:00～18:00／土・日・祝日・年末年始を除く）

○入試に関する問い合わせ先／出願書類提出先
宮城大学アドミッションセンター
〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑1番地1
TEL：022-377-8333

※やむを得ない場合を除き、志願者本人が問い合わせてください。

（４）入学者選抜手数料について

入学者選抜手数料は17,000円です。インターネット出願サイトの支払方法を参照して、「ペイジー対応銀行ATM」「クレジットカード」「インターネットバンキング」「コンビニエンスストア」のいずれかの方法でお支払いください。

なお、入学者選抜手数料の支払いには、別途手数料がかかります。手数料は支払人負担となります。手数料の金額は、支払い手続き画面に表示されます。

(5) 事前準備

インターネット出願する前に必ず確認してください。	
パソコン等の準備	インターネット出願は、以下の環境で行ってください。 <ブラウザ> ・ Microsoft Internet Explorer 11 以降 ・ Microsoft Edge ・ Google Chrome 51 以降 ・ Mozilla Firefox 50 以降 ・ Apple Safari 8 以降 ※ブラウザのタブ機能を使用して複数のタブで同時に申込操作を行うと、選択した内容が他のタブに引き継がれてしまう等の不具合が発生する場合があります。複数タブで同時申込操作はしないでください。 ※スマートフォンやタブレット等のモバイル端末は、閲覧等は可能ですが推奨環境ではありませんので、一部の端末からは画面が正常に表示されない場合があります。また、印刷をするための印刷機能を必要としますので、パソコンからの利用を推奨します。
メールアドレスの用意 及びメールの設定	出願にはメールアドレスが必要となりますので、事前にメールアドレスを用意してください。スマートフォン、携帯電話等のメールアドレスも利用可能です。なお、ドメイン指定受信を設定されている方は、次のドメインからのメールを受信できるように設定を追加してください。 @e-apply.jp 出願時に登録したメールアドレスに、以下の4回メールが送信されます。 ①インターネット出願登録入力中のテストメール ②出願登録情報の入力完了時の自動送信メール ③入学者選抜手数料支払完了時の自動送信メール ④受験票が取得・印刷可能になった際の通知メール ※試験が終了するまで、メールアドレスは変更しないでください。
志願者本人写真（データ） の用意	インターネット出願登録にあたって、顔写真データ（ファイル形式自由、4MBまで）が必要です。写真は本人確認に利用しますので、出願前3か月以内に撮影した正面、上半身、脱帽、背景なしのカラー写真データを用意してください。 【使用できない写真の例】 不鮮明、背景が暗い、顔が横向き、化粧や前髪が目にかかるなどで本人確認が困難、複数名で写っている、画像に加工を施している、現像された写真を再撮影しているもの等。
その他必要書類の用意	高等学校等が発行する「調査書」等、インターネット出願サイトから印刷する様式以外の紙媒体の書類を、出願期間に間に合うようにあらかじめ用意してください。（12ページ参照）
角形2号封筒の用意	必要書類提出のために、市販の角形2号封筒（24cm×33.2cm）を用意してください。
様式印刷の用意 （プリンター、用紙等）	インターネット出願サイトから出力する様式類は、A4サイズ普通紙にカラー印刷する必要がありますので、カラープリンター及び印刷用紙（普通紙、P C用紙、O A共通紙、コピー用紙等）を用意してください。印刷条件に適合していれば、公共施設やコンビニエンスストアの印刷サービスを利用して印刷しても構いません。（個人情報の取り扱いには十分注意してください。）

※本学の「インターネット出願サイト」内の「事前準備」も併せて確認してください。

(6) 出願書類等

出願に際して提出する必要書類は、下表のとおりです。

表中の「○」印の書類はインターネット出願サイトから印刷する書類、「●」印の書類は、本学ウェブサイトから様式を印刷して作成する書類です。

出願書類等	摘 要
○A票 入学願書	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。
●B票 自己推薦書	本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。 19 ページの「15 出願書類の記入方法 (1) 自己推薦書」をよく読み、黒又は青色のボールペンで所定の枠におさまるように手書きで記入してください。
●C票 学修計画書	本学ウェブサイトから A4 サイズで印刷してください。 20 ページの「15 出願書類の記入方法 (2) 学修計画書」をよく読み、黒又は青色のボールペンで所定の枠におさまるように手書きで記入してください。
調査書	ア. 高等学校(特別支援学校の高等部を含む。)又は中等教育学校を卒業した者及び令和2年3月卒業見込みの者は、文部科学省所定の様式により、高等学校長又は中等教育学校長が作成し、厳封したものを提出してください。 ※ 調査書記入上の注意事項 ・「総合的な学習の時間の内容・評価」欄には、各学校が定めた総合的な学習の時間の目標、内容に基づいて各学校が設定した評価の観点を踏まえて、生徒の学習状況に顕著な事項がある場合などにその特徴を記入するなど、生徒にどのような力が身についたかを記入してください。 ※研究開発学校やスーパーサイエンスハイスクールなど教育課程の特例が認められており、総合的な学習の時間を実施していない場合及び専門学科において課題研究等で全部代替している場合は、総合的な学習の時間に代わる活動の内容・評価を記した副申書(様式は任意)をもって代えることができます。 イ. 高等専門学校第3学年修了者又は文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した方については、文部科学省所定の調査書様式に準じて当該学校・施設の長が作成し、厳封したものを提出してください。 ウ. 外国において、学校教育における12年の課程を修了した方又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が指定したもの、国際バカロレア資格取得者、文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科を修了した方、高等学校卒業程度認定試験合格者及び大学入学資格検定合格者については、それぞれ当該学校・機関等が発行する修了証明書又は資格取得証明書及び成績証明書をもって、調査書に代えるものとしますので、それぞれ提出してください。なお、高等学校卒業程度認定試験合格者のうち、高等学校等において科目を修得したことにより受験科目を免除された場合には、当該科目の高等学校等の成績証明書又は調査書も併せて提出してください。 上記書類を提出できない場合は、10ページの入試に関する問い合わせ先（宮城大学アドミッションセンター TEL022-377-8333）まで事前に連絡してください。
出願書類提出用 角形2号封筒	市販の角形2号封筒(24cm×33.2cm)を各自で用意し、出願に必要な書類をすべて封入し、「D票 出願書類提出用宛名シート」を貼付して郵送、提出してください。
○D票 出願書類提出用 宛名シート	インターネット出願サイトから「出願登録」及び「入学者選抜手数料の支払い」完了後に A4 サイズでカラー印刷してください。(入学願書を印刷すると、同時に印刷されます。) D票は、角形2号封筒の表面に、剥がれないように全面のり付けで貼付してください。提出書類のチェック欄にチェックを記して、必要書類を漏れなく封入したことを確認してください。

(7) 出願上の注意事項

①「インターネット出願」は、インターネット出願サイトからの登録だけでは出願手続完了にはなりません。

入学者選抜手数料を支払期間内に支払い、出願に必要な書類を提出期間内に書留・速達郵便で本学に送付する必要があります。

② 出願書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、出願の際には十分に内容を確認してください。

なお、外国の学校への留学等により、調査書の各科目、教科の評定が記載されない場合等については、別途資料の提出をお願いすることがあります。

③ 出願後は、出願登録事項及び出願書類の変更は認めませんが、氏名、住所、電話番号に変更があった場合は、速やかに宮城大学アドミッションセンターまで連絡してください。

④ 出願登録及び出願書類の内容と相違する事実が判明した場合は、受験を許可しないことがあります。また、合格発表後または入学後であっても、合格または入学を取り消すことがあります。

⑤ 一度受理した出願書類及び入学者選抜手数料は返還しません。

(8) 受験票の印刷

受験票は、出願期間後にインターネット出願サイトから印刷できるようになります。出願時に登録したメールアドレスに、受験票の印刷ができるようになったことをお知らせしますが、プロバイダによりメールが届かない場合でも、10月3日（木）午後1時以降（予定）に、インターネット出願サイトにログインしてカラー印刷し、必ずご自身の受験番号を確認してください。

○インターネット出願では、入学者選抜手数料支払時、必要書類印刷時、受験票印刷時等に、インターネット出願サイトへのログインが必要になります。ログインは、インターネット出願サイトからログイン画面にアクセスして、出願登録完了時に発行される「**受付番号**」、出願登録時に入力した「**生年月日**」及び「**メールアドレス**」を入力してください。

○インターネット出願では、インターネット出願サイトでの出願登録、入学者選抜手数料の支払いだけでは、**出願は完了しません**。出願に必要な書類が出願期間内に本学へ到着して、出願が完了します。

○ご家庭にインターネット利用や印刷の環境が無い場合は、学校に相談しパソコン等を利用したり、公共図書館のインターネットサービスを利用する等の対応により、出願してください。

以上の対応によってもインターネット出願の利用が難しい場合は、令和元年9月13日（金）までに、10ページの入試に関する問い合わせ先（宮城大学アドミッションセンター TEL022-377-8333）に相談してください。

5 特別の配慮を要する入学志願者の事前相談

本学では、障がいや有する等、特別の配慮を要する方が、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上不利になることがないように、必要な配慮を行っており、そのための事前相談を受け付けています。

(1) 相談方法

- ・志願者本人又は保護者から、出願書類の作成に際し、又は受験上及び修学上配慮が必要な事項について相談してください。
- ・必要に応じて、志願者又はその立場を代弁しうる保護者や出身学校関係者等との面談等を行うこともあります。

(2) 事前相談期間 令和元年8月23日（金）まで

受験上の配慮については、対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してく

ださい。なお、相談期限後に受験上及び修学上の配慮を必要とすることとなった場合にも、必ず、下記（３）の連絡先に問い合わせてください。

（３）連絡先

〒981-3298

宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1

宮城大学 アドミッションセンター TEL：022-377-8333 / FAX：022-377-8282

6 第２次選考の試験会場

宮城大学 ^{たいわ}大和 キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1 （２１ページの「試験会場案内」を参照してください。）

（注）宮城大学には「^{たいわ}大和キャンパス」と「^{たいはく}太白キャンパス」の２つのキャンパスがありますが、令和２年度入学ＡＯ入試は、すべての学類について「**大和キャンパス**」で試験を実施します。特に、食資源開発学類及びフードマネジメント学類を受験する方は、試験会場を間違えることのないよう注意してください。

※ 試験会場は、都合により変更される場合があります。その場合、変更後の試験会場は、第１次選考の合格者に対して第１次選考結果とともに通知しますので、あらかじめご了承ください。受験の際は、第１次選考結果とともに通知される試験会場を必ず確認してください。

7 選抜方法等

（１）第１次選考

提出された自己推薦書、学修計画書、調査書の内容を総合的に判定して選抜を行います。

（２）第２次選考

第１次選考に合格した方に対して、下記による２日間の試験を実施します。

① 日程等

選抜期日	試験科目	内 容	評 価
１日目 令和元年 １０月１９日（土）	レクチャー （５０分）	講師によるレクチャー（あるテーマに関する資料や事例の紹介・説明等）を受講します。	レクチャーレポートを 対象とします。
	レクチャーレポート （８０分）	レクチャーの内容に関するレポート（設問形式）を作成します。	
	グループワーク （６０分）	レクチャーに関連するテーマについて、少人数のグループで議論を行います。	主としてふりかえりレ ポートを対象としま す。
	ふりかえりレポート （４５分）	レクチャーから一連の過程を振り返り、レポートを作成します。	
２日目 令和元年 １０月２０日（日）	資料読解 （２０分）	資料の読解を行います。	—
	面接 （口頭試問を含む。） （２５分）	事前に与えられた資料に関する口頭試問を受けます。 また、志望する学類への意欲や資質を問う面接を受けます。	口頭試問を重視しま す。

② 選抜方法

２日間の活動（レクチャー・レクチャーレポート、グループワーク・ふりかえりレポート、面接（口頭試問を含む。））を評価した成績、調査書及び出願書類の内容を総合的に判定して選抜を行います。

なお、受験しない科目があった場合、合格者とはなりません。

8 第2次選考の受験上の注意

- (1) 試験当日の試験室への入室時間や面接（口頭試問を含む。）の時間など、試験当日の注意事項については、第1次選考の合格者に対して第1次選考結果とともに通知します。
- (2) 試験当日は、受験票、HB 又は B の鉛筆（シャープペンシル可）、消しゴム、時計（計時機能のみ）を持参してください。必要な方は、携帯用の鉛筆削器を持参してもかまいません。
- (3) 上履きは必要ありません。
- (4) 受験の際は、必ず、インターネット出願サイトからカラー印刷し、所定の位置で切り取った本学の受験票を持参してください。なお、試験当日、受験票を忘れた方は、仮受験票の交付を行いますので、受付に申し出てください。

この受験票は入学手続の際にも必要になりますので、試験終了後も大切に保管してください。
- (5) 試験当日は学内の食堂は営業しておりませんので、昼食が必要な方は持参してください。
- (6) 試験会場へは、できるだけ公共交通機関を利用願います。
- (7) 事前に試験会場の下見はできますが、試験室内への立ち入りはできません。
- (8) 試験会場の周辺で合格電報やレタックス等の受け付け、各種勧誘を行う者がいても、宮城大学とは一切関係がありません。トラブルが生じてても責任は負えませんので、各自注意してください。

9 合格発表

- (1) 第1次選考 **令和元年10月4日（金）午後1時頃**
 - ① 第1次選考の結果は、受験者全員に送付します。
 - ② 本学のウェブサイト（<http://www.myu.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。

ご自身の受験番号は、インターネット出願サイトで確認できます。
 - ③ その他の方法による可否に関する問い合わせには一切応じません。
- (2) 第2次選考（最終合格者） **令和元年11月1日（金）午後1時頃**
 - ① 第2次選考の結果は、合格者に送付します。
 - ② 本学のウェブサイト（<http://www.myu.ac.jp/>）に合格者の受験番号を掲載します。
 - ③ その他の方法による可否に関する問い合わせには一切応じません。
- (3) 推薦入試及び一般選抜への出願について

選抜の結果、合格しなかった場合は、募集要項に定められた出願手続をとり、特別選抜（推薦入試）及び一般選抜に出願することができます。出願手続については、必ず、本学のウェブサイトにて令和2年度入学「特別選抜（推薦入試） 学生募集要項」及び「一般選抜 学生募集要項」を確認してください。出願にあたっては、「令和2年度大学入学者選抜大学入試センター試験」のうち、本学の各学群が指定する教科・科目を受験する必要がありますので、現在配付中の「2020年度（令和2年度）入学 入学者選抜要項」を確認してください。

10 入学手続・初年度納入金等

- (1) 入学手続期間

令和元年11月5日（火）～令和元年11月12日（火）（最終日必着）

(2) 入学金・初年度納入金等

種 類		金 額	納 入 時 期 等
入 学 金	宮城県内の方	282,000 円	(1) で規定する入学手続期間内 ※合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書により最寄りの金融機関で納めてください。
	宮城県外の方	564,000 円	
授 業 料 (年 額)		535,800 円	4 月 (入学した年度は 5 月) と 10 月の 2 回に分けて納めてください。
諸経費 (実費負担)		実習関連費用等について、実費を納付いただきます。 金額や項目は、入学年度や学群・研究科ごとに異なります。 詳細については、入学手続時にお知らせします。	

(注 1) 入学金の区分で「宮城県内の方」とは、次のいずれかに該当する方をいい、住所の有無は住民票の写し又は戸籍の附票の写し (以下「住民票等」といいます。) で確認します。

ア：入学許可の日 (合格発表の日) 前 1 年間引き続き宮城県内に住所を有する方

イ：入学許可の日 (合格発表の日) 前 1 年間引き続き宮城県内に配偶者又は 1 親等の直系尊属が住所を有する方

(注 2) 上記のほか、一定の基準にあったノートパソコンを購入するなどして準備する必要があります。
機器の仕様の詳細については、入学を許可された方に別途通知します。

(3) 入学手続に必要な書類

- ① 誓約書 (様式は、合格通知書とともに送付します。)
- ② 保証書 (様式は、合格通知書とともに送付します。)
- ③ 入学金に係る振込証明書 (大学提出用) (合格通知書とともに送付する入学金振込依頼書のうち、入学金を金融機関に納入した後に渡される受取書です。)
- ④ 写真 1 枚 (入学手続き前 3 か月以内に撮影されたもので、縦 3cm×横 2.5cm、正面上半身、無帽、無背景のもの。学生証に使用します。)
- ⑤ 住民票等 (合格発表日以降に発行された原本を提出願います。)
「(2) 入学金・初年度納入金等」で規定する (注 1) の「宮城県内の方」で、アに該当する場合は、合格者本人の在住期間を証明できる住民票等を提出してください。
イに該当する場合は、(i) 合格者の配偶者又は 1 親等の直系尊属の方の在住期間を証明できる住民票等及び (ii) 合格者本人の戸籍抄本の 2 点を提出してください。
- ⑥ 卒業証明書又は修了証明書
卒業見込み又は修了見込みの方のみ、令和 2 年 3 月 27 日 (金) までに提出してください。

(4) 入学手続

- ① 入学手続に必要な書類は、郵送又は直接持参により提出してください。
- ② 郵送の場合は必ず「書留速達」により送付してください。入学手続期間最終日必着とします。入学手続期間を過ぎて到着したものは受理できませんので、郵送の場合には所要日数を十分に考慮して発送してください。
- ③ 直接持参する場合の受付時間は、午前 9 時から正午まで及び午後 1 時から午後 5 時までです。土曜日、日曜日及び国民の祝日は受け付けません。
- ④ 必要な書類がすべてそろっていない場合は受理できませんので、書類を提出する際は十分に内容を確認してください。
- ⑤ 一度受理した入学手続書類及び入学金は、返還しません。(過誤納の場合は除きます。)
- ⑥ 入学手続完了後、やむをえず入学を辞退する場合は、アドミッションセンターに連絡してください。
- ⑦ 令和 2 年 4 月 1 日以降の入学辞退はできません。また、4 月 1 日以降は授業料が発生していますので、当該授業料を納入した後の退学となります。

(5) 入学手続先

〒981-3298 宮城県黒川郡大和町学苑 1 番地 1
宮城大学 アドミッションセンター (大和キャンパス)
電話 022-377-8333

(6) その他の注意事項

- ① 本学の入学手続を完了した方は、他の国公立大学・学部への入学手続はできません。また、同様に他の国公立大学・学部の入学手続を完了した方は、本学への入学手続はできませんので注意してください。
- ② 入学手続を完了し、入学を許可された方であっても、令和2年3月末日までに高等学校等を卒業・修了できない場合は、入学許可を取り消します。

11 奨学金・授業料の減免等

(1) 奨学金

- ① 独立行政法人日本学生支援機構が行う奨学金は、入学後に宮城大学で申し込むことができます。
(日本学生支援機構奨学金平成31年度実績)

第一種奨学金 (無利子貸与)	自宅通学者	30,000 円、45,000 円 (月額)
	自宅外通学者	30,000 円、51,000 円 (月額)
第二種奨学金 (有利子貸与)	30,000 円～120,000 円の選択制になっています。 その貸与額に対し年 3.0% (上限) の利息がかかります。	

- ② その他

宮城大学には独自の奨学金制度はありませんが、地方公共団体等の奨学金制度がありますので、各自ご確認ください。(大学に案内があったものについては掲示等でお知らせします。)

(2) 授業料の減免等

家庭の経済状況又は災害等のため、授業料の納入が著しく困難な学生で、学業成績等所定の基準を満たす方に対しては、授業料の減免又は分割納付等の制度があります。

(3) 住居

宮城大学が設置する学生寮はありませんが、下宿及びアパートに関して、取扱業者等の情報を宮城大学生協が提供しています。

12 入学準備

宮城大学では、AO入試合格者に対して、下記のとおり、入学準備のための取組を実施します。

(1) 大学入試センター試験自己採点結果の報告

入学前の学修や本学入学後の指導の参考とするため、令和2年度大学入試センター試験における18ページの教科・科目を受験し、自己採点結果を指定の期日までに報告する必要があります。提出方法・期限等の詳細については、合格者に対して後日通知します。(AO入試出願時に、必ず、大学入試センター試験の出願期間を確認してください。)

< 指定受験教科・科目 >

国 語	：「国語」
地理歴史・公民	：「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」 「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理、政治・経済」 から 1 科目
理 科	：「物理基礎」「化学基礎」「生物基礎」「地学基礎」から 2 科目 又は 「物理」「化学」「生物」「地学」 から 1 科目
数 学	：「数学 I」「数学 I・数学 A」から 1 科目 かつ 「数学 II」「数学 II・数学 B」「簿記・会計」「情報関係基礎」 から 1 科目
外国語	：「英語（リスニングテストを含む。）」

（2）入学準備セミナーの実施

高等学校での学習成果の総まとめや、大学入学後の学修に向けた準備として、合宿形式の「入学準備セミナー」等を実施する予定です。詳細については、合格者に対して後日通知します。

< 昨年度の実施状況 >

①合宿研修

12月上旬の土・日に、宮城県内の施設で合宿形式の研修を実施。

②テキスト配付による課題学習

大学入試センター試験の自己採点結果を踏まえ、大学入学前に学習しておくべき教科のテキストを大学より送付。自主学習を行い、課題を提出。

13 試験成績の開示

A O入試については、受験者の個人成績の開示はしません。

14 入学者選抜試験成績等の個人情報について

- （1）本学の入学者選抜試験実施に伴い、本学が保有した試験成績等の個人情報は、入学者選抜のほか教育的な目的のため、本学内でのみ使用することがあります。
- （2）合格者の氏名及び大学入試センター試験の受験番号に限って、入学手続き等に関する個人情報が独立行政法人大学入試センター及び他の国公立大学に送達されます。

15 出願書類の記入方法

(1) 自己推薦書 (B 票)

< 記入上の注意事項 >

- ① 黒又は青色のインク・ボールペンを使用し、所定の枠におさまるように、1,000 字程度で記入してください。
- ② 受験者本人の手書きにより、楷書で丁寧に記入してください。
- ③ 誤って記入した場合は白の修正液又は修正テープできれいに消し、その上から訂正してください。

志望学群・学類、氏名（フリガナ）、生年月日を記入してください。また、該当する性別に○印を付してください。※受験番号欄には何も記入しないでください。

(1 ページ目)

令和2年度入学 宮城大学 A0入試

B 票

自 己 推 薦 書

※ 受験番号

志望学群・学類	学群	学類
フリガナ	性 別	男 女
氏 名	生 年 月 日	平成 年 月 日

あなたのこれまでの学習成果やそのことによって得た自分の強みについて、自ら取り組んだ実践の過程を根拠に示しながら説明し、自己を推薦する文章を作成した上で、その文章に表題をつけてください。

表 題

※ 受験番号を除き、必要事項すべてを記入し、又は該当項目に○印を付してください。 (1/2 ページ)

自己を推薦する文章に表題をつけ、記入してください。

(2 ページ目)

B 票

フリガナ	氏 名	※ 受験番号
------	-----	--------

約 500 字

約 1,000 字

(2/2 ページ)

図や写真の挿入、資料等（賞状の写し、新聞記事、論文、CDなど）の添付は認めません。

■ 自己推薦書作成にあたって

- ・学習成果とは、各教科の学習（総合的な学習の時間を含む）、ホームルーム活動、生徒会活動および学校行事での成果のことを指します。
- ・学習成果は、「～を経験した」「～ができた」「～の成果を残した」という事実や結果の列挙だけではなく、そこに至るまでの過程や、どのように考えて活動したか、また、それらを通して自分が何を学んだか等を具体的に書いてください。
- ・高等学校等での学習（例えば探究学習等）を通して得た「これだけは誰にも負けない」という自分の強みについて書いてください。
- ・他人の言葉や書籍・インターネットから引用するのではなく、自分の経験を踏まえ、自分の言葉で書いてください。

(2) 学修計画書 (C票)

< 記入上の注意事項 >

- ① 黒又は青色のインク・ボールペンを使用し、所定の枠におさまるように、1,000 字程度で記入してください。
- ② 受験者本人の手書きにより、楷書で丁寧に記入してください。
- ③ 誤って記入した場合は白の修正液又は修正テープできれいに消し、その上から訂正してください。

志望学群・学類、氏名（フリガナ）、生年月日を記入してください。また、該当する性別に○印を付してください。※受験番号欄には何も記入しないでください。

(1 ページ目)

(2 ページ目)

令和2年度入学 宮城大学 AO入試

C票

学 修 計 画 書

※受験番号

志望学群・学類	学群	学類	
フリガナ	性 別	男 ・ 女	
氏 名	生 年 月 日	平 成 年 月 日	

あなたが志望する学群・学類で、入学後の目標を実現するために「何を」「どのように」学びたいかを計画し、文章で書いてください。

約 500 字

約 1,000 字

※ 受験番号を除き、必要事項すべてを記入し、又は該当項目に○印を付してください。 (1/2ページ)

C票

フリガナ	氏 名	*受験番号	
------	-----	-------	--

約 500 字

約 1,000 字

(2/2ページ)

図や写真の挿入、資料等（賞状の写し、新聞記事、論文、CDなど）の添付は認めません。

■学修計画書作成にあたって

- ・単に「～を学びたい」「～をしたい」ということを書くのではなく、なぜその分野に興味を持ったのか、興味を持ったことに対してこれまでにどのような活動をしたのか、などを具体的に書いた上で、入学後の学修に対する自らの展望を説明してください。
- ・志望する学群・学類が持つ学問的意義や社会的位置づけを明確にしながら、志望分野への強い意欲や、自ら積極的に学ぼうとする姿勢などを、自分の言葉で書いてください。
- ・大学での4年間の学びにとどまらず、大学卒業後の自分の将来の姿をイメージし、関連させながら書いてかまいません。

試験会場案内

※注) 宮城大学には2つのキャンパスがあります。

「^{たいはく}太白キャンパス」では試験を行いませんので、間違いのないよう、注意してください。

試験会場：宮城大学 ^{たいわ}大和 キャンパス

宮城県黒川郡大和町学苑1番地1 電話 022-377-8333

【J R 仙台駅からの交通案内】

J R 仙台駅から公共交通機関を利用する場合は、(1)仙台駅発着路線バス又は(2)仙台市地下鉄南北線を利用する方法があります。

(1) 仙台駅発着路線バス（宮城交通バス）を利用する方法

J R 仙台駅西口のバスプール2番から、路線バス（宮城交通）「宮城大学・仙台保健福祉専門学校」行きに乗車してください。県庁市役所・泉アウトレットを経由する路線と上杉通・泉アウトレットを経由する路線のどちらも乗車可能です。宮城学院、泉アウトレットを経由し、所要時間約50分で「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所に到着します。（片道料金690円：令和元年7月1日現在）

(2) 仙台市地下鉄を利用する方法

① J R 仙台駅からは地下1階の自由通路を通り、隣接する仙台市地下鉄仙台駅に向かい、地下鉄南北線「泉中央」行きに乗車してください。所要時間約15分で泉中央駅に到着します。（片道料金300円：令和元年7月1日現在）

② 仙台市地下鉄泉中央駅で地下鉄を下車し、路線バス（宮城交通）に乗り継ぐか、又は、タクシーを利用してください。

ア 路線バス（宮城交通）を利用する場合は、東1出口からバスプール3番に向かい、「泉パークタウン」行き（宮城大学経由）に乗車してください。宮城大学を経由しない路線もありますのでご注意ください。桂・高森地区経由で所要時間約30分、寺岡・紫山地区・泉アウトレット地区経由で所要時間約35分です。「宮城大学・仙台保健福祉専門学校前」バス停留所で降車してください。（片道料金410円：令和元年7月1日現在）

イ タクシーを利用する場合、泉中央駅のタクシープールは駅舎2階北側にあります。

宮城大学にはキャンパスが2つあるほか、仙台市には「みやぎ台」という地区がありますので、行き先を告げる際は、「泉パークタウン隣の宮城大学」とはっきり伝えてください。

泉中央駅から所要時間約20分で、料金は片道2,000円程度です。

